

【SRA Holdings】Special Mail (No.258) 2026 年 7 月

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の犬熊です。

本日、「2026 年 6 月次売上高速報」を公表しましたので、ご連絡いたします。

〔2026 年 6 月月次売上高〕

(株)SRA＝単月で前年比やや減少、累計で前年比増加

(株)AIT ＝単月で前年比増加、累計で前年比大幅に減少

(昨年 4 月に 27 億円超の大型販売案件があったため)

国内子会社＝単月・累計ともに前年比大幅増加

海外子会社＝単月で前年比やや減少、累計で前年比増加

＜発表資料＞ [https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index\\_2026.html](https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2026.html)

6 月までの第 1 四半期累計につきましては、(株)SRA、国内子会社および海外子会社は、前年比増加となっておりますが、(株)AIT は前年比大幅減少となっております。その結果、今年度第 1 四半期の連結売上高は、前年比減少となる見通しです。

但し、AIT における売上減少は、これまでお知らせの通り、昨年 4 月に 27 億円超の大型販売案件があった反動減によるものであり、5 月および 6 月は単月売上高が前年を上回って推移しており、累計売上高の前年比減少率は、4 月の▲63.5%から、5 月は▲49.4%、6 月は▲35.4%と急速に改善しております。

また、(株)SRA につきましては、単月売上高はやや前年を下回ったものの、累計では前年比+7.3%と堅調を維持しております。単月減少の主因は、金融事業における計上時期のずれであり、7 月には 6 月の好調な生産分が反映される見込みです。

国内子会社につきましては、単月・累計ともに前年を 10%以上超過しており、好調を維持しております。国内子会社 4 社すべてが前年を上回っており、バランスの取れた成長を続けています。

海外子会社につきましては、欧州での事業が前年比割れのために単月で前年比減となりましたが、米国や中国は前年を上回っております。また、累計では前年比+3.4%と堅調を維持しております。

弊社 IR ライブラリーの株主総会のページにて、第 36 回定時株主総会でご説明したスライド資料を掲載しております。業績報告等に加え、ご関心の高い「AI関連への取り組み」として、Anthropic ショックに対する当社の見解や、AI 活用の現状等についてご説明しておりますので、是非ご覧ください。

(リンク先：[https://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/general\\_meeting/slide\\_2026-2.pdf](https://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/general_meeting/slide_2026-2.pdf))

今月より、第 2 四半期がスタートいたしました。中間決算で少しでも良い結果をお示しできるよう、受注・売上の拡大および収益性の向上に注力して参ります。

皆様には引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上